

2005年1月1日から2013年5月20日までに  
蓄尿および畜腹膜透析排液を行った患者さんへ

研究課題名：腹膜透析患者における腹膜出納と骨塩量の  
関連についての検討  
へのご協力のお願い

当院では、腹膜透析が骨に及ぼす影響への調査研究を行います。この研究は骨への影響が少ない腹膜透析を提案する大切な研究です。

当院では、以下に該当する方々の当院通院中の臨床検査データおよび治療法を匿名化の上、ネットに接続していないコンピューターへ登録致します。

該当する方で、データ登録を希望されない方は申し出てください。その場合、データ収集ならびにデータ登録は致しません。

この研究の予算は川崎医科大学の学内研究費より賄われます。他の特定の団体や企業からの資金援助なども受けておりません。したがって、特定の団体や企業の利益のために、研究結果が不正に扱われることはなく、利益相反は適正に管理されています。

<該当症例>

2005年1月1日から2013年5月20日までに蓄尿および畜腹膜透析排液を行った方

<登録を希望されない方>

外来担当医、もしくは以下に示す実施責任医師へご連絡ください。

<問い合わせ先>

川崎医科大学 腎臓・高血圧内科学

教授 佐々木 環

〒701-0192

岡山県倉敷市松島 577

TEL : 086-462-1111(代表) (内線 44422)